

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和 3 年 4 月 30 日

厚生労働大臣 殿

病院名 伊勢赤十字病院
開設者 日本赤十字社社長 大塚 義治

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-1-から-5-まで及び別紙 1 については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの（不足する項目は適宜加筆すること）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。
- ・項目番号 1 から 25 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 26 から 35 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-1-

病院施設番号：030457 臨床研修病院の名称：伊勢赤十字病院

記入日：西暦 2021 年 4 月 1 日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入)		030457		臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入)		名称 伊勢赤十字病院群			
既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。				既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		番号 030457			
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。		フリガナ モリタニ ユミコ		役職 事務部主事 (内線 5131) (直通電話 0596-65-5011) <u>e-mail : syuji@ise.jrc.or.jp</u> (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)					
		氏名 (姓)						(名)	
		森谷						有美子	
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)		フリガナ イセセキジュウジビョウイン 伊勢赤十字病院							
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称 (基幹型・協力型記入)		〒 516-8512 (三重県) 伊勢市船江一丁目 471 番 2 電話 : 0596-28-2171 F A X : 0596-28-2965							
		二次医療圏 の名称 : 南勢志摩保健医療圏							
3. 病院の開設者の氏名 (法人の名称) (基幹型・協力型記入)		フリガナ ニッポンセキジュウジシャシャチョウ オオツカ ヨシハル 日本赤十字社社長 大塚 義治							
4. 病院の開設者の住所 (法人の主たる事務所の所在地) (基幹型・協力型記入)		〒 105-8521 (東京都) 港区芝大門 1 丁目 1 番 3 号 電話 : 03-3438-1311 F A X : 03-3433-8525							
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型・協力型記入)		フリガナ クスタ ツカサ							
		姓 楠田		名 司					
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 (基幹型記入)		* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。							
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)		* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。							
8. 病院のホームページアドレス (基幹型・協力型記入)		http://www.ise.jrc.or.jp							

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-2-

病院施設番号：030457

臨床研修病院の名称：伊勢赤十字病院

		※		
９．医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤： 186 名、非常勤（常勤換算）： 8.4 名 計（常勤換算）： 194.4 名、医療法による医師の標準員数： 60 名 ＊ 研修医の氏名等について様式 3 に記入	
１０．救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 2020 年 01 月 28 日、告示番号：三重県告示第 32 号	
	医療計画上の位置付け		１．初期救急医療機関 ２．第二次救急医療機関 ③．第三次救急医療機関	
	救急専用診療（処置）室の有無		①．有（ 178.405 ）m ² 〇．無	
	救急医療の実績		前年度の件数：15,530 件（うち診療時間外：9,723 件） １日平均件数：42.4 件（うち診療時間外：26.6 件） 救急車取扱件数：8,570 件（うち診療時間外：5,600 件）	
	診療時間外の勤務体制		医師： 5 名、看護師及び准看護師： 15 名	
	指導を行う者の氏名等		＊ 別紙 4 に記入	
	救急医療を提供している診療科		内科系 ①．有 〇．無 外科系 ①．有 〇．無 小児科 ①．有 〇．無 その他（ 産婦人科 ）	
１１．医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 651 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 4 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床	
１２．診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			＊ 別紙 2 に記入	
１３．病床の種別ごとの平均在院日数 （小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 11.6 日、2. 精神： 0.0 日、3. 感染症： 10.8 日 4. 結核： 0.0 日、5. 療養： 0.0 日	
１４．前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数： 111 件、異常分娩件数： 98 件	
１５．臨床病理検討会（ＣＰＣ）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績： 8 回、今年度見込： 10 回 ※報告・届出病院の主催の	
	指導を行う病理医の氏名等		＊ 別紙 4 に記入 下に開催した回数を記載	
	剖検数		前年度実績： 11 件、今年度見込： 10 件	
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室 ①．有 〇．無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
１６．研修医のための宿舍及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舍		１．有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ①．無（住宅手当：上限 28500 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「〇」と記入してください。	
	研修医室		①．有（ 1 室） 〇．無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
１７．図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（ 100.315 ）m ²	
	医学図書数		国内図書： 5,518 冊、国外図書： 146 冊	
	医学雑誌数		国内雑誌： 45 種類、国外雑誌： 21 種類	
	図書室の利用可能時間		0：00 ～ 24：00 24 時間表記	
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース（①．有 〇．無）、教育用コンテンツ（①．有 〇．無）、 その他（ 医中誌 Web 版 メディカルオンライン Up To Date DynaMed PubMed MEDLINE with Full Text CINAHL with Full Text Cochrane Library ） 利用可能時間（ 0：00 ～ 24：00 ）24 時間表記	
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター ①．有 〇．無）、 その他（ ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-3-

病院施設番号：030457

臨床研修病院の名称：伊勢赤十字病院

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)		病歴管理の責任者の氏名及び役職		ツガナ セコグチ ユキヒサ 氏名 (姓) 世古口 (名) 幸久 役職 事務部副部長兼医事課長													
		診療に関する諸記録の管理方法		① 中央管理 2. 各科管理 その他 (具体的に:)													
		診療録の保存期間		(永久) 年間保存													
		診療録の保存方法		1. 文書 2. 電子媒体 その他 (具体的に: 電子媒体 (平成 24 年 1 月以前のものは紙カルテ))													
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)		安全管理者の配置状況		① 有 (1 名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。													
		安全管理部門の設置状況		職員: 専任 (1) 名、兼任 (1) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 インシデント・アクシデントレポートの対応 (収集、分析、対策)・医療事故又は発生する危険があった事例への対応・医療事故防止のための教育、研修													
		患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等: ツガナ モリ タカヒロ 氏名 (姓) 森 (名) 隆弘 役職 診療支援課長 対応時間 (8:30 ~ 17:00) 24 時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: ① 有 0. 無													
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況		① 有 0. 無 指針の主な内容: 医療事故防止マニュアル													
		医療に係る安全管理委員会の開催状況		年 (12) 回 活動の主な内容: ・インシデント・アクシデントレポートの分析、改善策の検討・医療事故防止の検討、推進													
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年 (10) 回 研修の主な内容: 入職時研修、ワークショップ、講演会、施設外研修、医療安全推進担当者会議、薬剤に関する研修													
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策		医療機関内における事故報告等の整備: ① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: ニュースの発行、職員ハンドブック改訂													
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)				修了: 11 名 中断: 0 名													
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)				<table><tr><td></td><td>前々年度</td><td>前年度</td><td>当該年度</td></tr><tr><td>1 年</td><td></td><td></td><td>16 名</td></tr><tr><td>2 年</td><td></td><td></td><td>14 名</td></tr></table>			前々年度	前年度	当該年度	1 年			16 名	2 年			14 名
	前々年度	前年度	当該年度														
1 年			16 名														
2 年			14 名														
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)		許可病床数 (歯科の病床数を除く。) から算出		許可病床数 (655) 床 ÷ 10 = (65) 名													
		患者数から算出		年間入院患者数 (15,829) 人 ÷ 100 = (158) 名													
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙 5 も提出すること。				<table><tr><td>○ 派遣実績</td><td>→</td><td>募集定員加算</td></tr><tr><td>名</td><td></td><td>名</td></tr></table> ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領 25 を参照) ○地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。		○ 派遣実績	→	募集定員加算	名		名						
○ 派遣実績	→	募集定員加算															
名		名															

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書- 4 -

病院施設番号：030457 臨床研修病院の名称：伊勢赤十字病院

項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。		※			
2 4. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1. 精神保健福祉士： 名 (常勤： 名、非常勤： 名)		
			2. 作業療法士： 名 (常勤： 名、非常勤： 名)		
			3. 臨床心理技術者： 名 (常勤： 名、非常勤： 名)		
			9. その他の精神科技術職員： 名 (常勤： 名、非常勤： 名)		
2 5. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)			1. 有 (評価実施機関名： JCEP (2019 年 11 月 1 日) 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。		
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。					
2 6. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：伊勢赤十字病院 MMC 臨床研修プログラム プログラム番号： <u>030457404</u>		
2 7. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次：18 名、2 年次：18 名		
2 8. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ ヒガシガワ マサムネ 氏名 (姓) (名) 東川 正宗 所属 小児科部 役職 副院長兼第一小児科部長		
			電話： 0596-28-2171 F A X： 0596-28-2965 e-mail： <u>jimubu@ise.jrc.or.jp</u> URL： <u>http://www.ise.jrc.or.jp</u>		
			住所 〒 516-8512 (三重県) 伊勢市船江 1 丁目 471 番 2		
	資料請求先		担当部門 担当者氏名 事務部 フリガナ タツタ コウジ 総務課 姓 名 職員・研修係 竜田 浩児		
			電話： 0596-65-5002 F A X： 0596-28-2965 e-mail： <u>syokuin@ise.jrc.or.jp</u> URL： <u>http://www.ise.jrc.or.jp</u>		
			①. 公募 2. その他 (具体的に：)		
			①. 履歴書、②. 卒業 (見込み) 証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤. その他 (具体的に： 当院を選んだ理由 (400 字))		
	応募必要書類 (複数選択可)				
	選考方法 (複数選択可)			①. 面接 2. 筆記試験 その他 (具体的に：)	
	募集及び選考の時期			募集時期：07 月 01 日頃から 選考時期：08 月 01 日頃から	
マッチング利用の有無			①. 有 0. 無		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-5-

病院施設番号：030457 臨床研修病院の名称：伊勢赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

29. 研修プログラムの概要 (基幹型記入)		概要：＊ 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2021年04月01日)	
30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) ＊ プログラム責任者の履歴を様式2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入		(プログラム責任者) フリガナ ヒガシガワ マサムネ	
		氏名(姓) 氏名(名) 東川 正宗	
		所属 伊勢赤十字病院 役職 副院長兼第一小児科部長	
		(副プログラム責任者) 1. 有(1名) 0. 無	
31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。		＊ 別紙4に記入	
32. インターネットを用いた評価システム		1. 有(EP0C) ・その他() 0. 無	
33. 研修開始時期 (基幹型記入)		西暦2022年04月01日	
34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。	
	常勤・非常勤の別	2. 病院独自の処遇とする。 1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額(税込み) 二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(380000円) 基本手当/月(420000円) 賞与/年(900000円) 賞与/年(960000円)	
		時間外手当：1. 有 0. 無 休日手当：1. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間(8:30～17:00)24時間表記 休憩時間：12:00～12:45 時間外勤務の有無：1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇(年間24日。内3日は夏休み) 夏季休暇 1. 有 0. 無 年末年始 1. 有 0. 無 その他休暇(具体的に：日本赤十字社創立記念日(5/1))	
	当直	回数(約5回/月)	
	研修医の宿舍(再掲)	1. 有(単身用：戸、世帯用：戸) 0. 無(住宅手当：上限28,500円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室(再掲)	1. 有(1室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険(日本赤十字社健康保険組合) 公的年金保険(厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用 1. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 0. 無) 雇用保険 1. 有 0. 無	
	健康管理	健康診断(年2回) その他(具体的に)	
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 1. する 0. しない 個人加入(1. 強制 0. 任意)	
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 0. 無	
	35. 研修医手帳(基幹型記入)		1. 有 0. 無
36. 連携状況(基幹型記入)		＊ 様式6に記入	

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 （基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 （1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から25までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間のすべてを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

- (4)「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。）。

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{\quad} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）} + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{\quad} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52 \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

- ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。
- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

- 15 「救急医療の提供の実績」欄について
- (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和39年厚生省令第186号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。
- (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- (3)「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、すべての件数）、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（365又は366）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうち来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

- 16 「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。
- 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日午後12時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1 \div 2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について
- (1)「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。

- (2)「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- (3)「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- (1)「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
- (2)「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- (1)「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline 等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他 ()」にその内容を記入すること。
- (2)「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他 ()」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- (1)「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2)「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- (1)「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (2)「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- (3)「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 25 「当該病院からの医師派遣実績」欄は、「加算する数値については、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の場合を1とし、5人増える毎に1を加え、80人以上の場合を13」とする。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 28 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOC かその他を選択すること。
- 29 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。
- 30 「研修医の募集及び採用の方法」欄について
- (1)「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2)「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類すべてに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3)「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するものすべてに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4)「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5)「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。
- 31 「研修医の処遇」欄について
- (1)「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
- (2)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。
- (5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

- (6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
- (7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
- (8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
- (9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和2年度開催回数 3回）

別紙1

病院施設番号:030457 臨床研修病院の名称: 伊勢赤十字病院

	氏名		所属	役職	備考
1	フリガナ クスタ	ツカサ	伊勢赤十字病院	院長(兼)第一外科部長 (兼)医療社会事業部長	研修管理委員長
	姓 楠 田	名 司			
2	フリガナ ヒガシガワ	マサムネ	伊勢赤十字病院	副院長(兼)第一小児科部長 (兼)感染管理室長	プログラム責任者 研修実施責任者 指導医
	姓 東 川	名 正 宗			
3	フリガナ オオニシ	タカヒロ	伊勢赤十字病院	腎臓内科部長(兼)リウマチ膠原病科部長 (兼)血液浄化センター長	副プログラム責任者 指導医
	姓 大 西	名 孝 宏			
4	フリガナ ムラタ	カズヤ	伊勢赤十字病院	副院長(兼)第五内科部長 (兼)健診部長	指導医
	姓 村 田	名 和 也			
5	フリガナ ヤマカワ	トオル	伊勢赤十字病院	副院長(兼)第一整形外科部長 (兼)伊勢赤十字老人保健施設副所長	指導医
	姓 山 川	名 徹			
6	フリガナ マツモト	ユカリ	伊勢赤十字病院	看護部長	看護部門責任者
	姓 松 本	名 ゆかり			
7	フリガナ シゲマツ	トオル	伊勢赤十字病院	事務部長	事務部門責任者
	姓 重 松	名 玲			
8	フリガナ サハラ	カツノリ	南勢病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 佐 原	名 克 学			
9	フリガナ オク	コウセイ	松阪厚生病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 奥	名 公 正			
10	フリガナ スズキ	マキ	三重県伊勢保健所	伊勢保健所長	研修実施責任者 指導医
	姓 鈴 木	名 ま き			
11	フリガナ コイズミ	ケイゴ	鳥羽市立神島診療所	所長	研修実施責任者 指導医
	姓 小 泉	名 圭 吾			
12	フリガナ コヤブ	スケナリ	尾鷲総合病院	病院長	研修実施責任者 指導医
	姓 小 薮	名 助 成			
13	フリガナ ハヤシ	タカシ	医療法人充人会 上里診療所	病院長	指導医
	姓 林	名 丘			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和2年度開催回数 3回）

別紙1

病院施設番号:030457 臨床研修病院の名称: 伊勢赤十字病院

	氏名		所属	役職	備考
14	フリガナ サワダ	タカヒロ	澤田医院	病院長	指導医
	姓 澤 田	名 隆 裕			
15	フリガナ カトウ	ヒロユキ	紀南病院	院長	研修実施責任者 指導医
	姓 加 藤	名 弘 幸			
16	フリガナ フクダ	タカアキ	熊野市立紀和診療所	管理者	研修実施責任者 指導医
	姓 鈴 木	名 孝 明			
17	フリガナ フクダ	シュウイチ	医療法人紀南会 熊野病院	院長	研修実施責任者 指導医
	姓 福 田	名 衆 一			
18	フリガナ イワサワ	モトナオ	飯山赤十字病院	院長	研修実施責任者
	姓 岩 澤	名 幹 直			
19	フリガナ イワサワ	モトナオ	野沢温泉村市川診療所	飯山赤十字病院院長兼務	研修実施責任者
	姓 岩 澤	名 幹 直			
20	フリガナ ヤマモト	ノリヒコ	三重大学医学部附属病院	臨床研修・キャリア支援センター 初期研修センター長	研修実施責任者 指導医
	姓 山 本	名 憲 彦			
21	フリガナ オカダ	マサヒコ	三重県赤十字血液センター	所長	研修実施責任者 指導医
	姓 岡 田	名 昌 彦			
22	フリガナ ノセ	ヨシマサ	伊勢赤十字老人保健施設虹の苑	所長兼施設医	研修実施責任者 指導医
	姓 能 勢	名 義 正			
23	フリガナ ハンダ	ヨシナガ		外部委員(有識者)	皇學館大学文学部特別教授
	姓 半 田	名 美 永			
24	フリガナ ナガイ	マサタカ		外部委員(有識者)	伊勢地区医師会長
	姓 永 井	名 正 高			
25	フリガナ ヤマワキ	タカハル	伊勢赤十字病院	第一産婦人科部長	指導医
	姓 山 脇	名 孝 晴			
26	フリガナ タカハシ	コウジ	伊勢赤十字病院	第一外科部長	指導医
	姓 高 橋	名 幸 二			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和2年度開催回数 3回）

別紙1

病院施設番号:030457 臨床研修病院の名称: 伊勢赤十字病院

	氏名		所属	役職	備考
27	フリガナ オオモリ ユキナリ		伊勢赤十字病院	救急部長	指導医
	姓 大 森	名 教 成			
28	フリガナ ミヤ フミタカ		伊勢赤十字病院	第一脳神経外科部長 (兼)脳卒中センター長	指導医
	姓 宮	名 史 卓			
29	フリガナ タニムラ マナブ		伊勢赤十字病院	薬剤部長	薬剤部門責任者
	姓 谷 村	名 学			
30	フリガナ カマヤ アキラ		伊勢赤十字病院	放射線技術課技師長	放射線技術部門責任者
	姓 釜 谷	名 明			
31	フリガナ コバヤシ チアキ		伊勢赤十字病院	臨床検査課技師長	検査部門責任者
	姓 小 林	名 千 明			
32	フリガナ ノムラ トモユキ		三重北医療センターいなべ総合病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 埜 村	名 智 之			
33	フリガナ シライシ タイゾウ		桑名市総合医療センター	副理事長兼病理診断科部長	研修実施責任者 指導医
	姓 白 石	名 泰 三			
34	フリガナ ナカシマ シゲヒト		四日市羽津医療センター	統括診療科部長	研修実施責任者 指導医
	姓 中 島	名 滋 人			
35	フリガナ ハチスカ タケヒロ		市立四日市病院	副院長 兼 臨床研修部長	研修実施責任者 指導医
	姓 蜂須賀	名 丈 博			
36	フリガナ フルハシ カズヒサ		三重県立総合医療センター	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 古 橋	名 一 壽			
37	フリガナ ムラタ テツヤ		鈴鹿中央総合病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 村 田	名 哲 也			
38	フリガナ オカ コウジ		鈴鹿回生病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 岡	名 宏 次			
39	フリガナ イエムラ ジュンゾウ		岡波総合病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 家 村	名 順 三			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和2年度開催回数 3回）

別紙1

病院施設番号:030457 臨床研修病院の名称: 伊勢赤十字病院

	氏名		所属	役職	備考
40	フリガナ ミヤタ	トモヒト	津生協病院	副院長兼内科部長	研修実施責任者 指導医
	姓 宮 田	名 智 仁			
41	フリガナ タナカ	ジュンコ	三重中央医療センター	臨床研修診療部長 (兼)循環器内科医長	研修実施責任者 指導医
	姓 田 中	名 淳 子			
42	フリガナ コバヤシ	カズヒコ	松阪中央総合病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 小 林	名 一 彦			
43	フリガナ コンドウ	アキノブ	済生会松阪総合病院	外科部長	研修実施責任者 指導医
	姓 近 藤	名 昭 信			
44	フリガナ フジワラ	ケンタロウ	松阪市民病院	呼吸器内科部長	研修実施責任者 指導医
	姓 藤 原	名 研太郎			
45	フリガナ フルハシ	タケヒコ	三重県立志摩病院	東洋医学・皮膚科医師	研修実施責任者 指導医
	姓 古 橋	名 健 彦			
46	フリガナ タニガワ	ケンジ	亀山市立医療センター	院長	研修実施責任者 指導医
	姓 谷 川	名 健 次			
47	フリガナ フジイ	エイタロウ	名張市立病院	院長	研修実施責任者 指導医
	姓 藤 井	名 英太郎			
48	フリガナ イノウエ	ヤスヒロ	遠山病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 井 上	名 靖 浩			
49	フリガナ ソノダ	シゲル	藤田医科大学 七栗記念病院	病院長	研修実施責任者 指導医
	姓 園 田	名 茂			
50	フリガナ マルヤマ	タカヤ	三重県立一志病院	院長	研修実施責任者 指導医
	姓 丸 山	名 貴 也			
51	フリガナ イケダ	タケシ	市立伊勢総合病院	副院長	研修実施責任者 指導医
	姓 池 田	名 健			
52	フリガナ ヨシヤマ	シゲユキ	伊賀市立上野総合市民病院	外科部長 兼 手術室長	研修実施責任者 指導医
	姓 吉 山	名 繁 幸			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和2年度開催回数 3回）
 病院施設番号:030457 臨床研修病院の名称: 伊勢赤十字病院

別紙1

	氏名		所属	役職	備考
53	フリガナ モリカワ	マサユキ	三重県立こころの医療センター	院長	研修実施責任者 指導医
	姓 森 川	名 将 行			
54	フリガナ エスミ	ユウタ	志摩市民病院	院長	研修実施責任者 指導医
	姓 江 角	名 悠 太			
55	フリガナ ホシノ	コウゾウ	永井病院	院長	研修実施責任者 指導医
	姓 星 野	名 康 三			

7. 病院群の構成等

別表

基幹型病院の名称（所在都道府県）：伊勢赤十字病院（ 三重県 ）

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
三重県	南勢志摩	伊勢赤十字病院 (病院施設番号： 030457)		三重県	北勢		三重県立総合医療センター (病院施設番号： 030445)		三重県	南勢志摩		鳥羽市立神島診療所 (病院施設番号： 032850)		伊勢赤十字病院MMC臨床研修プログラム	18
				三重県	北勢		市立四日市病院 (病院施設番号： 030446)		三重県	南勢志摩		三重県伊勢保健所 (病院施設番号： 032865)			
				三重県	北勢		鈴鹿中央総合病院 (病院施設番号： 030448)		三重県	中勢伊賀		三重県赤十字血液センター (病院施設番号： 035069)			
				三重県	中勢伊賀		三重中央医療センター (病院施設番号： 030449)		三重県	南勢志摩		伊勢赤十字老人保健施設虹の苑 (病院施設番号： 076415)			
				三重県	中勢伊賀		三重県立こころの医療センター (病院施設番号：030450)		三重県	南勢志摩		志摩市民病院 (病院施設番号： 096065)			
				三重県	中勢伊賀		三重大学医学部附属病院 (病院施設番号： 030452)		三重県	東紀州	追加	熊野市立紀和診療所 (病院施設番号： 041236)	○		
				三重県	南勢志摩		市立伊勢総合病院 (病院施設番号： 030453)		三重県	東紀州	追加	医療法人充人会上里診療所 (病院施設番号：)	○		
				三重県	南勢志摩		松阪市民病院 (病院施設番号： 030454)		三重県	東紀州	追加	澤田医院 (病院施設番号：)	○		
				三重県	南勢志摩		松阪中央総合病院 (病院施設番号： 030455)		長野県	北信	追加	野沢温泉村市川診療所 (病院施設番号：)	○		
				三重県	南勢志摩		済生会松阪総合病院 (病院施設番号： 030456)					(病院施設番号：)			
				三重県	南勢志摩		南勢病院 (病院施設番号： 030813)					(病院施設番号：)			
				三重県	中勢伊賀		津生協病院 (病院施設番号： 030820)					(病院施設番号：)			
				長野県	北信		飯山赤十字病院 (病院施設番号： 030883)					(病院施設番号：)			
				三重県	南勢志摩		三重県立志摩病院 (病院施設番号： 030911)					(病院施設番号：)			
				三重県	北勢		鈴鹿回生病院 (病院施設番号： 030930)					(病院施設番号：)			
				三重県	北勢		四日市羽津医療センター (病院施設番号： 030953)					(病院施設番号：)			
				三重県	北勢		桑名市総合医療センター (病院施設番号： 031109)					(病院施設番号：)			

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
				三重県	北勢		三重北医療センター いなべ総合病院 (病院施設番号： 031695)					(病院施設番号：)			
				三重県	南勢志摩		松阪厚生病院 (病院施設番号： 031705)					(病院施設番号：)			
				三重県	中勢伊賀		藤田医科大学七栗記念病院 (病院施設番号： 031706)					(病院施設番号：)			
				三重県	中勢伊賀		名張市立病院 (病院施設番号： 031707)					(病院施設番号：)			
				三重県	東紀州		医療法人紀南会 熊野病院 (病院施設番号： 031708)					(病院施設番号：)			
				三重県	東紀州		尾鷲総合病院 (病院施設番号： 031709)					(病院施設番号：)			
				三重県	中勢伊賀		三重県一志病院 (病院施設番号： 032842)					(病院施設番号：)			
				三重県	中勢伊賀		岡波総合病院 (病院施設番号： 035115)					(病院施設番号：)			
				三重県	東紀州		紀南病院 (病院施設番号： 040005)					(病院施設番号：)			
				三重県	中勢伊賀		伊賀市立上野総合市民病院 (病院施設番号： 070038)					(病院施設番号：)			
				三重県	中勢伊賀		連山病院 (病院施設番号： 090042)					(病院施設番号：)			
				三重県	北勢		亀山市立総合医療センター (病院施設番号： 110022)					(病院施設番号：)			
				三重県	中勢伊賀	追加	永井病院 (病院施設番号： 147825)	○				(病院施設番号：)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

飯山赤十字病院(病院施設番号:030883)、野沢温泉村市川診療所：東海・北陸ブロックの赤十字病院施設において、へき地医療、在宅医療に注力しており、当院の臨床研修プログラムにおいて有益であると判断したため。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称: 伊勢赤十字病院
病院施設番号: 030457

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 醉 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行う診療科								合 計
							産 科	婦 人 科					眼 科	皮 膚 科	耳 鼻 咽 喉 科	泌 尿 器 科	放 射 線 科	臨 床 検 査	病 理	緩 和 ケ ア 科	
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	7,416	(15530)	4,281		534	710 (209)	()		0				777	130	1,178	749				54	15,829 15,739
年間新外来患者数	7,492		4,192		741	629			162				810	551	1,773	716	2,331			12	19,409
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	460.0 (242)	(365)	167.0 (242)	()	21.0 (242)	37.0 (242)	()	()	34.0 (242)	()	()	()	28.0 (242)	32.0 (242)	66.0 (242)	34.0 (242)	39.0 (242)	()	()	1.0 (242)	
平均在院日数	15.0		13.0		7.0	9.0							3.0	8.0	8.0	6.0				25.0	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	61 (36)	2 (2)	34 (22)	9 (3)	9 (5)	7 (5)	()	()	0 ()	()	()	()	6 (2)	3 (1)	5 (3)	4 (3)	7 (5)	1 ()	2 (1)	1 (1)	151 (89)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

(令和4年度分)							臨床研修病院の名称:伊勢赤十字病院							
							病院施設番号:030457							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
伊勢赤十字病院	内科	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
"	救急部門	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
"	麻酔科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
MMC関連病院（別紙①参照）	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	救急部門	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
"	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
"	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
"	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別様で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

(令和5年度分)							臨床研修病院の名称:伊勢赤十字病院							
							病院施設番号:030457							
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
伊勢赤十字病院	内科	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
"	救急部門	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
"	麻酔科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	小児科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
MMC関連病院（別紙①参照）	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	救急部門	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
"	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
"	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
"	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別様で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号: 030457404

病院施設番号: 030457 臨床研修病院の名称: 伊勢赤十字病院

臨床研修病院群番号: 0304574 臨床研修病院群名: 伊勢赤十字病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	伊勢赤十字病院MMC臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	基本研修科をローテートすることにより、基本的診療能力を習得する。 また、選択研修を 39 週設けている。精神科・地域医療は、各 4 週、協力病院で研修する。				
3. 臨床研修の目標の概要	全人的で科学的根拠に基づいた医療を実践し、臨床医としてプライマリ・ケアを実践する上に必要な基本的診療能力とチーム医療の実践、安全な医療が実践できるための能力を身につけ、医療の社会性を理解する。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに周単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択必修科目、選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称		研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院		〇週	〇週
必修科目・分野	内科 血液内科 感染症内科 腫瘍内科 循環器内科 腎臓内科 消化器内科 呼吸器内科 肝臓内科 糖尿病・代謝内科 脳神経内科 より選択	030457	伊勢赤十字病院	30 週	3.4 週
	救急部門 (救急部)			12 週	
	地域医療 (1 病院を選択)	030883	飯山赤十字病院 野沢温泉村市川診療所	4 週	一般外来 0.2 週 在宅診療 週
		031709	尾鷲総合病院 医療法人充人会上里診療所 澤田医院		
		040005 041236	紀南病院 熊野市立紀和診療所		

必修科目・分野	外科	030457	伊勢赤十字病院	5 週	0.2 週
	小児科			5 週	0.2 週
	産婦人科			5 週	
	精神科 (1 病院を選択)	030452	三重大学医学部附属病院	4 週	
		030813	南勢病院		
		031705	松阪厚生病院		
		031708	熊野病院		
		030450	三重県立こころの医療センター		
	一般外来	030457	伊勢赤十字病院	週	
	麻酔科			4 週	
選択科目	整形外科	030457	伊勢赤十字病院	35 週	0 週
	呼吸器外科・心臓血管外科				
	脳神経外科				
	眼科				
	皮膚科				
	泌尿器科				
	頭頸部・耳鼻咽喉科				
	臨床検査				
	病理診断科				
	放射線科				
	形成外科				
	緩和ケア内科				
	地域医療	032850	鳥羽市立神島診療所		
		096065	志摩市民病院		
	保健・医療行政	035069	三重県赤十字血液センター		
		032865	三重県伊勢保健所		
		076415	伊勢赤十字老人保健施設虹の苑		
	その他選択科		備考のとおり		

備考：

- ①選択科目は整形外科、呼吸器外科・心臓血管外科、脳神経外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、頭頸部・耳鼻咽喉科、臨床検査、病理診断科、放射線科、形成外科、緩和ケア内科、地域医療保健・医療行政の中から週単位で3科目以上計35週を選択する。ただし、伊勢赤十字老人保健施設 虹の苑、鳥羽市立神島診療所は1週間から4週間の期間とする。
- ②救急は、救急部8週、他2年間の日当直で換算し合計12週とする。
救急当直研修は、まとまった期間とは別に当番日に当直医の指導のもと、外科系1名、内科系2名の体制で研修する。
2年間を通じて救急部門の研修とみなす休日・夜間当直回数・・・約90回
- ③CPC（臨床病理検討会）は当院にて実施。病理医・主治医（指導医）が主として指導全般を行っている。
検体処理、病理診断、CPCの一連である病理解剖については他科研修期間であっても優先に研修することとし、期間中1例ないし2例を経験する。
- ④選択科目については、達成目標が達成できる形で選択していくように指導していく。

○基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低61週

※原則として、52週以上行うことが望ましい

○臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週 ※原則として、12週以内であること。

但し、へき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

○救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0週 ※但し、4週を上限とする

○一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科、外科、小児科、地域医療

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

協力病院または施設

○精神科（以下の5病院のうち1病院を選択）

- ・三重大学医学部附属病院（030452）
- ・南勢病院（030813）
- ・松阪厚生病院（031705）
- ・熊野病院（031708）
- ・三重県立こころの医療センター（030450）

○地域医療（以下の3病院のうち1病院を選択）

- ・飯山赤十字病院（030883）
 - ・野沢温泉村市川診療所
- ・尾鷲総合病院（031709）
 - ・医療法人充人会上里診療所
 - ・澤田医院
- ・紀南病院（040005）
 - ・熊野市立紀和診療所（041236）

○地域医療及び保健・医療行政（選択科目）

- ・鳥羽市立神島診療所（032850）
- ・三重県伊勢保健所（032865）
- ・三重県赤十字血液センター（035069）
- ・伊勢赤十字老人保健施設 虹の苑（076415）

その他選択科について

MMCプログラム関連病院として

○三重北医療センターいなべ総合病院（031695）内科、外科、整形外科、産婦人科

○桑名市総合医療センター（031109）循環器内科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、膠原病リウマチ内科、外科、整形外科、麻酔科、泌尿器科、放射線科、産婦人科、小児科、救急科、脳神経外科、病理診断科

○四日市羽津医療センター（030953）内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、泌尿器科、麻酔科

○市立四日市病院（030446）外科、呼吸器外科、乳腺外科、消化器外科、心臓血管外科、形成外科、整形外科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、血液内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、麻酔科、小児科、産婦人科、救命救急センター、病理、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、放射線科、泌尿器科、脳神経外科

○三重県立総合医療センター（030445）消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、救急、小児科、産婦人科、外科、整形外科、心臓血管外科・呼吸器外科、脳神経外科、泌尿器科、麻酔科、皮膚科、耳鼻いんこう科、眼科

○鈴鹿回生病院（030930）内科、外科、脳神経外科、神経内科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科

○鈴鹿中央総合病院（030448）脳神経外科、病理・中央検査科、血液・腫瘍内科、腎臓内科、外科、消化器内科、小児科、眼科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳神経内科、麻酔科、呼吸器外科、循環器内科、内科、呼吸器内科

○岡波総合病院（035115）内科、循環器内科、小児科、泌尿器科、脳神経外科、麻酔科、整形外科、外科、心臓血管外科、眼科、放射線科

○三重大学医学部附属病院（030452）総合内科、循環器内科、腎臓内科、血液・腫瘍内科、消化器・肝臓内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、肝胆膵・移植外科、乳腺外科、消化管外科、小児外科、心臓血管・呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、小児科、産科婦人科、精神科神経科、腎泌尿器外科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、眼科、皮膚科、放射線科（診断部門、治療部門、IVR部門）、救急科（救命救急センター）、麻酔科（臨床麻酔部）、病理診断科、形成外科、リウマチ・膠原病内科、リハビリテーション科

○三重中央医療センター（030449）一般内科（糖尿病・内分泌内科）、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、麻酔科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、整形外科、小児・新生児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、病理診断科

○松阪中央総合病院（030455）循環器内科、血液・腫瘍科内科、脳神経内科、消化器内科、小児科、外科、脳神経外科、胸部外科、整形外科、麻酔科、泌尿器科、眼科、救急科、病理診断科

○済生会松阪総合病院（030456）内科、外科、乳腺外科、整形外科、産婦人科、泌尿器科、麻酔科、脳神経外科、放射線科、脳神経内科、臨床検査科、緩和医療科、皮膚科

○松阪市民病院（030454）外科、整形外科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、麻酔科、泌尿器科、放射線科

○伊勢赤十字病院（030457）頭頸部・耳鼻咽喉科、泌尿器科、眼科、緩和ケア内科、病理診断科、消化器内科、糖尿病・代謝内科、外科、呼吸器外科・心臓血管外科、整形外科、循環器内科、肝臓内科、血液内科、感染症内科、産婦人科、呼吸器内科、小児科、腎臓内科、脳神経外科、形成外科、腫瘍内科、救急部、麻酔科、脳神経内科、放射線科

その他選択科について（続き）

○三重県立志摩病院（030911）外科、内科、整形外科、精神科、皮膚科

○遠山病院（090042）内科、外科、救急

○津生協病院（030820）内科、外科、整形外科、地域医療

○藤田保健衛生大学七栗記念病院（031706）リハビリテーション科、外科、内科

○名張市立病院（031707）内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、循環器内科、総合診療科

○市立伊勢総合病院（030453）内科、脳神経内科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、放射線科、麻酔科、泌尿器科

○紀南病院（040005）内科、外科

○尾鷲総合病院（031709）内科、外科

○三重県立一志病院（032842）内科（地域医療）

○亀山市立医療センター（110022）内科（総合診療科）

○伊賀市立上野総合市民病院（070038）内科、整形外科、消化器内科、脳神経内科、外科

○永井病院（147625）内科、循環器内科、外科、整形外科

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030457	臨床研修病院の名称：伊勢赤十字病院
	臨床研修病院群番号： 0304574	臨床研修病院群名：伊勢赤十字病院群

6. 研修スケジュール(一年次・二年次：いずれかに○) 臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1 (No. 1)															プログラム番号 030457404	
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 * 2	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週		
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科															
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科															
凡例 □△病院 (□△□△□△)	外科															
伊勢赤十字病院 (030457)	内科	各週 11 人	各週 11 人	各週 11 人	各週 10 人	各週 9 人	各週 9 人	各週 9 人	各週 9 人	各週 7 人	各週 7 人	各週 9 人	各週 8 人	各週 7 人		
伊勢赤十字病院 (030457)	救急部門	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
伊勢赤十字病院 (030457)	麻酔科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
伊勢赤十字病院 (030457)	小児科	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
伊勢赤十字病院 (030457)	外科			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
伊勢赤十字病院 (030457)	産婦人科											1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1
伊勢赤十字病院 (030457)	その他	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	3 3 3 3	2 2 2 2	4 4 4 4	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
協力病院・施設	選択科															

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。-----

* 3：選択科目の研修分野の各週の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号:

030457

臨床研修病院の名称:伊勢赤十字病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○無:×	資格等	プログラム番号	備考 1プログラム責任者 2副プログラム責任者 3研修実施責任者 4臨床研修指導医 (指導医)
脳神経内科	内藤寛	伊勢赤十字病院	第一脳神経内科部長	39	○	日本神経学会 神経内科専門医、指導医 日本内科学会 内科認定医、指導医 日本老年医学会 老年病専門医、指導医 日本老年精神医学会 老年精神医学専門医、指導医 日本臨床神経生理学会 脳波専門医、筋電図専門医 BOTOX（ボツリヌス）治療実施医 ITB（髄腔内バクロフェン療法）治療実施医 身体障害者福祉法 指定医師 第7回MMC指導医養成講習会卒後臨床研修指導医	030457402 030457403	4
病理診断科	矢花 正	伊勢赤十字病院	囑託医師	39	○	日本病理学会専門医 第5回MMC指導医養成講習会 平成22年度プログラム責任者養成講習会	030457402 030457403	4
小児科	東川正宗	伊勢赤十字病院	副院長（兼）第一小児科部長 （兼）感染管理室長	38	○	日本小児科学会専門医 日本血液学会専門医・指導医 日本感染症学会専門医 日本小児血液、がん学会暫定指導医 日本周産期・新生児学会暫定指導医 第2回臨床研修指導医養成講習会 平成30年度プログラム責任者養成講習会	030457402 030457403	1, 4
産婦人科	山脇孝晴	伊勢赤十字病院	第一産婦人科部長	38	○	日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本婦人科腫瘍学会指導医・専門医 日本臨床細胞学会細胞診指導医・専門医 日本がん治療認定医機構暫定教育医・指導責任者 日本癌治療学会臨床試験登録医 マンモグラフィ読影認定医 母体保護法指定医 日本産科婦人科学会指導医・専門医 M. I. A. C(Member of the International Academy of Cytology) 第4回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
麻酔科	原祐子	伊勢赤十字病院	麻酔科部長	37	○	日本麻酔科学会認定医・専門医・指導医 心臓血管麻酔暫定専門医 日本老年麻酔学会認定医 JB-POT（日本周術期経食道心エコー委員会）認定医 日本医学シミュレーション学会CVCインストラクター 麻酔科標榜医 第6回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
耳鼻咽喉科	山田弘之	伊勢赤十字病院	耳鼻咽喉科部長	37	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医 日本耳鼻咽喉科学会専門研修指導医 日本気管食道科学会専門医 日本内分泌・甲状腺外科専門医・評議員 日本頭頸部外科学会頭頸部がん暫定指導医・専門医 第6回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
外科	楠田司	伊勢赤十字病院	院長（兼）医療技術部長	37	○	日本外科学会指導医・認定医 日本消化器外科学会指導医・専門医 日本消化器病学会専門医 第2回臨床研修指導者養成課程講習会 四病院団体協議会平成16年度臨床研修指導医養成過程講習会 平成18年度プログラム責任者養成講習会	030457402 030457403	4
呼吸器内科	谷川元昭	伊勢赤十字病院	呼吸器科部長	36	○	日本内科学会専門医・指導医 日本内科学会総合内科専門医 日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医 日本血液学会専門医・指導医 日本臨床腫瘍学会暫定専門医 日本結核学会結核・抗酸菌症認定医 第1回日本赤十字社指導医養成講習会	030457402 030457403	4
循環器内科	笠井篤信	伊勢赤十字病院	第一循環器科部長	36	○	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会循環器専門医 日本不整脈心電学会不整脈専門医 第5回MMC指導医養成講習会 医学博士 日本循環器学会東海支部評議員 日本不整脈心電学会評議員 臨床心臓電気生理研究会幹事	030457402 030457403	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○無:×	資格等	プログラム番号	備考 1プログラム責任者 2副プログラム責任者 3研修実施責任者 4臨床研修指導医 (指導医)
整形外科	山川徹	伊勢赤十字病院	副院長(兼)第一整形外科部長 (兼)老人保健施設副所長	35	○	日本整形外科学会整形外科専門医 日本整形外科学会認定リウマチ医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医 中部日本整形外科学会災害外科学会評議員 第3回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
肝臓内科	小島裕治	伊勢赤十字病院	第三内科部長	35	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会消化器病専門医・指導医 日本肝臓学会肝臓専門医・指導医 消化器内視鏡専門医・指導医 日本感染症学会感染症専門医・指導医 日本消化器病学会東海支部評議委員 超音波学会中部地方会運営委員 第2回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
産婦人科	田中浩彦	伊勢赤十字病院	産婦人科部長	35	○	日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医・技術審査委員 日本内視鏡外科学会技術認定医(産科婦人科領域) 日本臨床細胞学会細胞診専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医・暫定教育医 インフェクションコントロールドクター I C D 日本産科婦人科学会専門医・指導医 母体保護法指定医 第2回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
救急	説田守道	伊勢赤十字病院	災害医療部長	34	○	日本救急医学会認定救急科専門医 日本内科学会認定総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心臓血管インターベンション治療学会認定名誉専門医 日本航空医療学会評議員・認定指導者 日本病院前救急診療医学会評議員 第2回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会 日本DMAT隊員 統括DMAT研修 NBC災害・テロ対策研修 日本航空医療学会「ドクターヘリ講習会」 HEM-NETドクターヘリ運航責任者研修 病院前救護体制における指導医等研修(上級) 爆発物災害対策者養成講習 JPTEC世話人 JATECプロバイダ JMECCインストラクタ AHA-BLS・ACLSインストラクタ ICLSディレクタ MCLSインストラクタ MCLS-CBRNEプロバイダ ISLSコーディネータ 第一級アマチュア無線技士 第三級陸上特殊無線技士	030457402 030457403	4
血液内科	玉木茂久	伊勢赤十字病院	第四内科部長(兼)医療安全推進室長	34	○	日本内科学会認定医 日本血液学会専門医・指導医・評議員 日本輸血細胞治療学会認定医・評議員 日本臨床腫瘍学会暫定指導医 日本骨髓バンク移植調整医師 日本造血細胞移植学会造血細胞移植認定医・評議員 医療の質・安全学会代議員 細胞治療認定管理師 第2回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
呼吸器外科・ 心臓血管外科	徳井俊也	伊勢赤十字病院	呼吸器外科部長(兼)救急部副部長	34	○	日本外科学会認定医・専門医・指導医 日本胸部外科学会認定医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医 日本呼吸器外科学会専門医・指導医 日本救急医学会専門医 日本心臓血管外科学専門医 3学会構成心臓血管外科専門医 三重大学医学部臨床教授 平成16年度愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会	030457402 030457403	4
緩和ケア内科	辻村恭江	伊勢赤十字病院	緩和ケア科部長	33	○	日本緩和医療学会暫定指導医 日本麻酔科学会指導医・専門医 第10回MMC指導医養成講習会	030457402 030457403	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○無:×	資格等	プログラム番号	備考 1プログラム責任者 2副プログラム責任者 3研修実施責任者 4臨床研修指導医 (指導医)
産婦人科	奥川利治	伊勢赤十字病院	第二産婦人科部長	33	○	日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医 母体保護法指定医 日本産科婦人科学会指導医 平成16年度MMC指導医養成講習会	030457402 030457403	4
外科	高橋幸二	伊勢赤十字病院	第二外科部長	32	○	日本外科学会指導医・専門医 日本消化器外科学会指導医・専門医 日本消化器病学会専門医・指導医 検診マンモグラフィー読影認定医 東海外科学会評議員 第6回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
脳神経外科	宮史卓	伊勢赤十字病院	第一脳神経外科部長(兼)救急 部副部長(兼)脳卒中センター 長	32	○	日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会専門医 日本脊髄外科学会認定医 三重県脳卒中医療福祉連携懇話会委員 三重大学医学部臨床教授 第11回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
腎臓内科	大西孝宏	伊勢赤十字病院	腎臓内科部長(兼)リウマチ膠 原病科部長(兼)血液浄化セン ター長	31	○	日本内科学会指導医 日本内科学会総合内科専門医 日本腎臓学会指導医 日本透析学会指導医 三重大学医学部臨床講師 リウマチ財団登録医 日本プライマリ・ケア連合学会認定医 第2回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会 平成23年度プログラム責任者養成講習会	030457402 030457403	2, 4
糖尿病・代謝内科	村田和也	伊勢赤十字病院	副院長(兼)第五内科部長 (兼)健診部長	31	○	日本内科学会認定医 日本糖尿病学会指導医・専門医 日本医師会認定産業医 第2回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会 平成26年度プログラム責任者養成講習会	030457402 030457403	4
産婦人科	日下秀人	伊勢赤十字病院	第三産婦人科部長(兼)周産期 母子医療センター長	31	○	日本産科婦人科学会専門医・指導医 平成17年度MMC新医師臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
小児科	一見良司	伊勢赤十字病院	第二小児科部長	30	○	日本小児科学会専門医 平成17年度国立病院機構臨床研修指導医講習会	030457402 030457403	4
泌尿器科	大西毅尚	伊勢赤十字病院	第一泌尿器科部長	29	○	日本泌尿器科学会専門医・指導医 日本がん治療認定医機構・暫定教育医 泌尿器腹腔鏡技術認定医 第1回MMC新臨床研修指導医養成講習会 医学博士	030457402 030457403	2, 4
消化器内科	亀井昭	伊勢赤十字病院	第一消化器科部長	29	○	第6回/第19回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
腫瘍内科	谷口正益	伊勢赤十字病院	癌化学療法科部長	29	○	日本内科学会認定医 日本内科学会総合内科専門医 日本臨床腫瘍学会暫定指導医 第4回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
呼吸器外科・ 心臓血管外科	馬瀬泰美	伊勢赤十字病院	心臓血管外科部長	29	○	日本外科学会専門医 日本胸部外科学会認定医 日本心臓外科学会専門医 医学博士 第26回/第13回MMC三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
血液内科	爾見雅人	伊勢赤十字病院	第二内科部長	28	○	日本内科学会認定医 日本血液学会専門医・指導医 緩和ケア研修会修了 平成20年度愛知医科大学病院臨床研修指導医のための教育ワークショップ修了	030457402 030457403	4
整形外科	森川丞二	伊勢赤十字病院	リハビリテーション科部長 (兼)救急部副部長	28	○	日本整形外科学会整形外科専門医 日本体育協会認定スポーツドクター 日本整形外科学会認定リウマチ医 中部日本整形外科災害外科学会評議員 第10回MMC指導医養成講習会	030457402 030457403	4
整形外科	榊原紀彦	伊勢赤十字病院	第二整形外科部長	28	○	日本整形外科学会整形外科専門医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医 日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医 第2回三重大学医学部附属病院指導医養成講習会	030457402 030457403	4
外科	松本英一	伊勢赤十字病院	第二外科部長	27	○	日本外科学会指導医・専門医 日本消化器外科学会指導医・専門医 日本消化器病学会専門医 日本乳癌学会専門医・指導医・評議員 検診マンモグラフィー読影認定医 第13回日本赤十字臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○無:×	資格等	プログラム番号	備考 1プログラム責任者 2副プログラム責任者 3研修実施責任者 4臨床研修指導医 (指導医)
循環器内科	世古哲哉	伊勢赤十字病院	第二循環器科部長(兼)救急部 副部長	26	○	日本内科学会認定内科医・指導医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医 日本高血圧学会施設認定指導医 第6回MMC新医師臨床研修指導医養成講習会 医学博士 日本心臓病学会特別正会員(FJCC)	030457402 030457403	4
放射線科	伊井憲子	伊勢赤十字病院	放射線治療科部長	26	○	放射線治療専門医 がん治療認定医 第15回MMC指導医講習会受講	030457402 030457403	4
整形外科	西本和人	伊勢赤十字病院	第三整形外科部長	25	○	日本整形外科学会整形外科専門医 日本体育協会認定スポーツドクター 日本整形外科学会認定スポーツ医 日本整形外科学会認定リウマチ医 日本整形外科学会認定リハビリテーション医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医 中部日本整形外科学会災害外科学会評議員 第12回日本赤十字臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
外科	藤井幸治	伊勢赤十字病院	第三外科部長	24	○	日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会専門医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 検診マンモグラフィー読影認定医 日本DMAT隊員(統括資格) メディカルコントロール指導医 ICLS・BLSインストラクター JPTECインストラクター MCLS世話人 日本航空医療学会認定指導者 第8回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
泌尿器科	芝原拓児	伊勢赤十字病院	第二泌尿器科部長	24	○	日本泌尿器科学会専門医・指導医 泌尿器腹腔鏡技術認定医 第1回/第14回三重大学MMC合同指導医養成講習会 医学博士	030457402 030457403	4
眼科	西井奈々	伊勢赤十字病院	眼科部副部長	23	○	日本眼科学会専門医 第10回/第23回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
救急	大森教成	伊勢赤十字病院	救急部副部長	23	○	日本外科学会専門医 日本消化器外科専門医 日本救急医学会認定救急科専門医 インターフェクションコントロール・クター(ICD) 平成20年度第7回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
輸血細胞治療部	藤枝敦史	伊勢赤十字病院	輸血細胞治療部長	23	○	日本血液学会指導医 日本内科学会総合内科専門医 日本造血細胞移植学会造血細胞移植認定医 日本輸血・細胞治療学会細胞治療認定管理師 日本がん認定治療機構がん治療認定医 第2回三重大学指導医養成講習会	030457402 030457403	4
小児科	伊藤美津江	伊勢赤十字病院	小児科部副部長	22	○	日本小児科学会専門医・指導医 第9回MMC指導医養成講習会	030457402 030457403	4
呼吸器内科	近藤茂人	伊勢赤十字病院	呼吸器科副部長	22	○	第3回/第16回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
眼科	古田基靖	伊勢赤十字病院	眼科部長	22	○	日本眼科学会専門医 第3回/第16回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
呼吸器外科・ 心臓血管外科	平野弘嗣	伊勢赤十字病院	呼吸器外科部副部長	22	○	日本外科学会専門医 3学会構成心臓血管外科専門医・修練指導者 第6回/第19回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
麻酔科	藤井文	伊勢赤十字病院	麻酔科部副部長	21	○	日本麻酔科学会認定医・専門医 麻酔科標榜医 第4回/第17回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
循環器内科	前野健一	伊勢赤十字病院	循環器科部副部長	21	○	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 日本心臓リハビリテーション学会指導士 日本睡眠学会睡眠医療認定医師 第21回日本赤十字臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○無:×	資格等	プログラム番号	備考 1)プログラム責任者 2)プログラム責任者 3)研修実施責任者 4)臨床研修指導医 (指導医)
小児科	鎌田尚樹	伊勢赤十字病院	小児科部副部長	21	○	平成23年度日本病院会臨床研修指導医養成講習会受講 平成26年度プログラム責任者養成講習会 「子どもの心」相談医 第16回小児科医のための臨床研修指導医講習会 地域総合小児科医療認定医 日本小児科学会小児科専門医 医学博士	030457402 030457403	4
形成外科	中里公亮	伊勢赤十字病院	形成外科部長	21	○	日本形成外科学会専門医 第4回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会	030457402 030457403	4
消化器内科	大山田純	伊勢赤十字病院	第二消化器科部長	20	○	日本内科学会認定医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 三重大学医学部臨床講師 第13回MMC指導医養成講習会	030457402 030457403	4
感染症内科 循環器内科	坂部茂俊	伊勢赤十字病院	感染症内科部副部長(兼)循環 器科部副部長	20	○	日本内科学会認定医 日本循環器学会専門医 日本感染症学会専門医・指導医・評議員 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医 日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医 平成25年度日本病院会臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
脳神経外科	石垣共基	伊勢赤十字病院	脳神経外科部副部長	21	○	日本脳神経外科学会専門医 日本神経内視鏡学会技術認定医 第15回MMC指導医養成講習会	030457402 030457403	4
外科	熊本幸司	伊勢赤十字病院	外科部副部長	20	○	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本消化器病学会専門医 日本DMAT隊員 検診マンモグラフィー読影認定医 第14回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
循環器内科	刀根克之	伊勢赤十字病院	循環器科部副部長	20	○	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医 日本医師会認定産業医 第22回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
放射線科	茅野修二	伊勢赤十字病院	放射線診断科部副部長	20	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本核医学会専門医 日本脈管学会専門医 胸部大動脈ステントグラフト指導医 腹部大動脈ステントグラフト指導医 マンモグラフィ読影認定医 第13回/第8回MMC名大ワーク指導医講習会	030457402 030457403	4
脳神経内科	山崎正禎	伊勢赤十字病院	脳神経内科部副部長	19	○	日本神経学会 神経内科専門医・指導医 日本内科学会 認定内科医 日本内科学会 総合内科専門医・指導医 BOTOX/ITB 治療実施医 身体障害者福祉法 指定医師 第14回MMC指導医講習会卒業臨床研修指導医	030457402 030457403	4
循環器内科	堀口昌秀	伊勢赤十字病院	循環器科部副部長	19	○	日本内科学会認定医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心血管インターベンション学会認定医 日本脈管学会認定脈管専門医 第19回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
放射線科	須澤尚久	伊勢赤十字病院	放射線診断科部副部長	19	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本核医学会PET核医学認定医 日本核医学会核医学専門医 マンモグラフィ読影認定医 緩和ケア研修会受講 第2回/第15回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
循環器内科	高村武志	伊勢赤十字病院	循環器科部副部長	19	○	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 「植込み型除細動器/ペースメーカーによる心不全治療」研修証取得 日本心血管インターベンション治療学会専門医 日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医 心臓リハビリテーション指導士 平成23年度第4回臨床研修指導医養成講習会(日本病院会主催) 医学博士	030457402 030457403	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○無:×	資格等	プログラム番号	備考 17プログラム責任者 2副プログラム責任者 3研修実施責任者 4臨床研修指導医 (指導医)
脳神経外科	種村浩	伊勢赤十字病院	脳神経外科部副部長	19	○	脳神経外科学会専門医 第3回/第16回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
肝臓内科	浦和尚史	伊勢赤十字病院	内科部副部長	19	○	第13回MMC指導医講習会	030457402 030457403	4
皮膚科	水野みどり	伊勢赤十字病院	皮膚科部長	19	○	日本皮膚科学会専門医 第5回/第18回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
産婦人科	紀平知久	伊勢赤十字病院	産婦人科部副部長	19	○	日本産婦人科学会専門医・指導医 第6回名大ネットワーク指導医講習会/第11回MMC指導医講習会	030457402 030457403	4
脳神経外科	佐野貴則	伊勢赤十字病院	脳神経外科部副部長	18	○	日本脳神経外科学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医 日本神経内視鏡学会技術認定医 平成27年度第2回日本病院会臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
耳鼻咽喉科	福家智仁	伊勢赤十字病院	耳鼻咽喉科部副部長	17	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医 日本頭頸部外科学会専門医（咽喉系） 日本気管食道科学会専門医 日本内分分泌科専門医 日本がん治療学会認定医 第17回MMC指導医養成講習会	030457402 030457403	4
糖尿病・代謝内科	高橋宏佳	伊勢赤十字病院	内科部副部長	17	○	日本内科学会認定医 日本糖尿病学会専門医 第11回MMC指導医講習会	030457402 030457403	4
脳神経内科	小林和人	伊勢赤十字病院	脳神経内科部副部長	17	○	日本脳神経血管内治療専門医 日本内科学会認定医 日本脳卒中学会専門医 第23回日本赤十字社臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
感染症内科	豊嶋弘一	伊勢赤十字病院	感染症内科部副部長	16	○	日本内科学会認定医 日本結核学会結核・抗酸菌症認定医 日本医師会認定産業医 第18回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
循環器内科	中村憲二	伊勢赤十字病院	循環器科部副部長	16	○	第15回MMC指導医養成講習会	030457402 030457403	4
放射線科	落合 悟	伊勢赤十字病院	放射線治療科副部長	15	○	第11回/第24回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
麻酔科	中川裕一	伊勢赤十字病院	麻酔科部副部長	14	○	日本麻酔科学会認定医・専門医 心臓血管麻酔専門医 JB-POT（日本周術期経食道心エコー委員会）認定医 麻酔科標榜医 第9回/第22回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
糖尿病・代謝内科	藤原僚子	伊勢赤十字病院	内科部副部長	14	○	日本内科学会認定医 日本糖尿病学会専門医 第17回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
腫瘍内科	小田裕靖	伊勢赤十字病院	医師	14	○	日本内科学会認定医 日本内科学会総合内科専門医 がん薬物療法専門医・指導医 第10回/第23回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
血液内科	南博仁	伊勢赤十字病院	内科部副部長	12	○	日本血液学会認定血液専門医 日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 第12回/第25回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
耳鼻咽喉科	金児真美佳	伊勢赤十字病院	耳鼻科部副部長	13	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医 日本がん治療学会認定医 日本気管食道科学会専門医 第19回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
消化器内科	杉本真也	伊勢赤十字病院	消化器科部副部長	13	○	日本内科学会認定医 日本消化器病学会専門医 第6回/第19回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
脳神経内科	松尾皇	伊勢赤十字病院	脳神経内科部副部長	13	○	日本内科学会認定内科医 日本神経学会神経内科専門医 日本東洋医学会漢方専門医 医学博士 BOTOX（ボツリヌス）治療実施医 ITB（髄腔内パクロフェン療法）治療実施医 第11回/第24回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
外科	松井俊樹	伊勢赤十字病院	外科部副部長	13	○	日本外科学会専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本肝臓学会認定肝臓専門医 第8回/第21回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有:○無:×	資格等	プログラム番号	備考 1プログラム責任者 2副プログラム責任者 3研修実施責任者 4臨床研修指導医 (指導医)
糖尿病・代謝内科	金児竜太郎	伊勢赤十字病院	内科部副部長	12	○	日本内科学会認定医 日本糖尿病学会専門医 第6回/第19回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
呼吸器内科	井谷英敏	伊勢赤十字病院	呼吸器科部副部長	12	○	日本内科学会内科認定医 日本呼吸器学会呼吸器専門医 日本結核学会結核・抗酸菌症認定医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医 国立がん研究センター中央病院短期がん専門研修修了 第21回日本赤十字臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
整形外科	奥野一真	伊勢赤十字病院	整形外科部副部長	12	○	日本整形外科学会専門医 第12回/第25回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
腎臓内科	小里大基	伊勢赤十字病院	医師	11	○	日本内科学会認定医 第7回/第20回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
小児科	倉井峰弘	伊勢赤十字病院	医師	11	○	日本小児科学会認定医 日本医師会認定産業医 第6回/第19回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
脳神経外科	北野詳太郎	伊勢赤十字病院	医師	11	○	第25回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
腎臓内科	中井貴哉	伊勢赤十字病院	医師	10	○	日本内科学会認定医 第25回日本赤十字社臨床研修指導医養成講習会	030457402 030457403	4
整形外科	伊東直也	伊勢赤十字病院	医師	10	○	日本整形外科学会専門医 第11回/第24回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
呼吸器外科・ 心臓血管外科	平野玲奈	伊勢赤十字病院	医師	10	○	第12回/第25回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
放射線科	中島謙	伊勢赤十字病院	医師	10	○	マンモグラフィ読影認定医 放射線科専門医 第11回/第24回三重大学MMC合同臨床指導医養成講習会	030457402 030457403	4
感染症内科	中西雄紀	伊勢赤十字病院	医師	8	○	日本内科学会認定医 第8回臨床研修指導医養成ワークショップ (国立国際医療研究センター病院)	030457402 030457403	4
腎臓内科	坂口友浩	伊勢赤十字病院	医師	8	○	日本内科学会認定医 日本腎臓学会専門医 第14回/第27回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4
泌尿器科	梶原進也	伊勢赤十字病院	医師	8	○	日本泌尿器科学会認定専門医 医学博士 第14回/第27回三重大学MMC合同指導医養成講習会	030457402 030457403	4